

◇◇◇ 教育目標 ◇◇◇

かしこく
やさしく
たくましく

おおはま

第 13 号 (最終号)

平成 28 年 3 月 17 日 (木)

— 「人の心は、果てしない宇宙よりもっと広い」かもしれない —

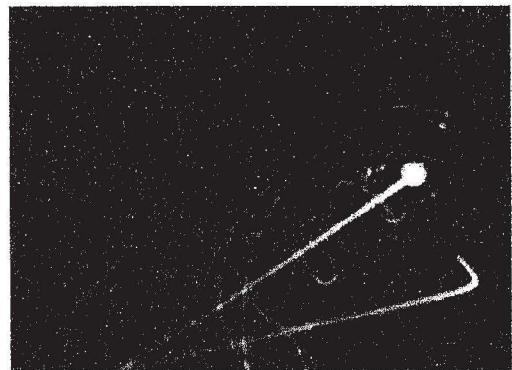
【3月9日の全校朝会で話したことに少し内容を付け加えました】

校長 浅利 光

私たちは地球の上で生活している。昼の空には太陽があり、夜の空には月や星がある。太陽や、月、星、そして地球、これらはすべて宇宙の中にある。地球は、宇宙の中にあって自分自身が回転しながら太陽の周りを回っている。

さらに、右の図のように、宇宙の中をヘラクレス座の方へ向かって動いている太陽に引き連れられてらせんを描きながら移動している。

ここまで述べてきた中で地球の動きとしては3種類あるが、その速さをそれぞれ数字にすると、



地球自身の回転（自転）……………日本付近は1時間に 1,400kmの速さ
地球が太陽の周りを回る（公転）……………1時間に100,000kmの速さ
地球が、宇宙の中を動く太陽に連れられて移動… 1時間に 72,000kmの速さ
新幹線の最高速度…………… 1時間に 300kmの速さ

となる。新幹線の最高速度と比べてみると、地球の3種類の動きがすさまじい速さであることがわかる。しかし、一定の速さで動いている最中の電車に乗っているときと同じように、私たちにはそのスピードは感じられない。

【全校朝会ではここまでのお話でした。】



宇宙の中を動いている太陽は、地球だけでなく水星や金星などのたくさんの惑星や衛星をも引き連れて、大昔からこれまでそしてこれらから先も移動する。それでも宇宙の果てに到達することはない。そういうことをイメージすると、宇宙って何かとてもすごいことになっているように思えてくる。

でも、そんな果てしない広がりを持つ宇宙よりも、考え方一つで人の心はもっと広がりをもつことができます。タイトルに「かもしれない」と付けたのは、それはその人の気持ち次第だからです。

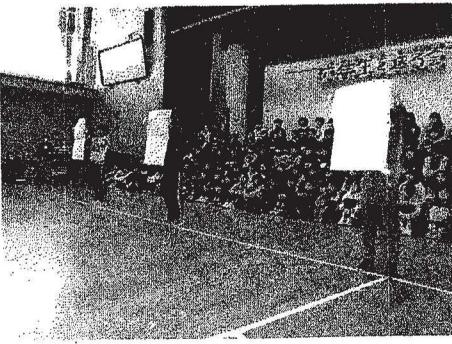
最後になりましたが、保護者の皆様、地域の皆様には今年度一年間、たくさんお世話になりました。これまでのご支援、深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

子どもたちの活躍

◇ 第11回青森市学校図書館読書感想文コンクール

佳作 5年 小笠原 明李

教育活動の様子を紹介(6年生を送る会)



3月3日(木)に、「6年生を送る会」を行いました。3年生からプレゼントされたペンダンントをつけ、「1年生を迎える会」で手をつないだ1年生と再び手をつなぎ、今度は送られる側としてちょっとびり緊張しながら入場した6年生。

各学年からのプレゼントやクイズ、5年生からはユーモアたっぷりのダンスで盛り上がりました。6年生からは「ぞうきん」のプレゼントと、「この星に生まれて」の合唱を披露しました。

4月から1年間、縦割り活動や委員会、クラブ、部活動等でお世話になった6年生に、一生懸命感謝の気持ちを伝えようとする在校生と、その気持ちをしっかりと感じてくれた6年生の、あたたかい時間が流れた1時間でした。

春休みを前に、保護者の皆様にお願い



青森県教育委員会から配布になった「青森県の小・中学生の学ぶ意欲を高めるためにご家庭における意欲を高めるための4つのポイント」をご覧いただいたと思いますが、子どもの学ぶ意欲を高めるためには、①生活習慣、②家庭学習、③読書、④自信・夢が大切であるとされています。

今回は、その中の①と②について考えてみたいと思います。

【 ポイント① 生活習慣 】

お子さんに規則正しい生活習慣は身についているでしょうか。携帯電話・スマートフォン・ゲーム機などの使い方の約束も含め、春休みや新年度を前にした今こそ、生活習慣について見直してみるのも大切なことだと思います。

【 ポイント② 家庭学習 】

学習指導部から出されている「ふた葉」にも載せていますが、家庭学習の目安の時間は1~4年生が10~40分、5~6年生は1時間以上とされています。休日は平日プラス20分です。お子さんにやる気を高めるようなアドバイスをお願いします。

春休みは3月26日(土)から4月6日(水)までの12日間です。その間、この生活習慣と家庭学習についてお子さんとよく話し合い、充実した休みにしていただければ幸いです。

◇1年間のご協力、本当にありがとうございました

平成27年度も3月25日(金)で終了します。大きな事故等もなく、1年間を終えることができるのも、保護者の皆様や地域の方のご協力・ご支援があったからだと、深く感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

4月から始まる平成28年度も、よろしくお願ひいたします。